第1号議案資料

2021年度の活動報告

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

なにわエコ会議

1．各種会議の開催

○　委員総会　（書面開催）
　　2021年6月30日（水）

【報告】
・2021年度　役員及び委員の変更について

【審議事項】
・2020年度　活動報告
・2020年度　収支決算及び会計監査
・2021年度　活動方針・事業計画（案）
・2021年度　収支予算（案）
➡　事務局原案どおり承認されました。

【報告事項】
・なにわエコウェーブ31号

○　第1回 企画・運営委員会　（オンライン開催）

開催日　　2021年6月16日（水）
議　題　　・2021年度 委員総会について
報　告　　・エコウェーブ31号、子どもゆめ基金助成金に応募（漁業体験会）
　　気候変動アクション環境大臣表彰に応募、今年度の出前講座の予定

○　第2回 企画・運営委員会　（オンライン開催）

開催日　　2021年10月27日（水）
議　題　　・2021年度の主たる活動状況について
　　・情報発信について（なにわエコウェーブ32号、SNSを活用した情報発信）
　　・2022年度事業計画概要(案)について
報　告　　・2021年度 事務局委託について
討　議　　・活動の活性化などなにわエコ会議活動のあり方についてのご意見、ご提案

○　第3回 企画・運営委員会　（オンライン開催）

開催日　　2022年3月30日（水）
議　題　　・2021年度活動報告（案）について
　　・2022年度活動方針・事業計画（案）について
　　・2022度暫定予算（案）及び事務局委託について
報　告　　・エコウェーブ33号

○　事務局会議　（毎月開催：オンライン）　　○　部会　（毎月又は適宜開催）

２. 全体活動

- 2021年度事業計画（重点事項）
- 2021年度全体活動
- 環境ふれあいひろば ２０２１
- 第5回 なにわエコ会議賞

2021年度事業計画（重点事項）

① 情報発信を強化し、会員団体・役員団体や環境活動団体との連携を行うとともに、なにわエコ会議の魅力や知名度を高め、子どもや学生などの若い世代の参加を促進し、会員数や活動参加者の増につなげていきます。

② 「なにわエコ会議賞」を活用し、さまざまな環境活動を積極的に実践している個人や団体を応援していきます。

③ 区役所などのイベント主催団体との相互協力を強化し、環境出前講座をはじめとする地域での環境教育・啓発活動を精力的に推進します。

④ 地球温暖化防止やプラスチックごみ削減に向け、市内で活動する事業者などと協働した取組みを推進するとともに、大阪市環境経営推進協議会と連携を図ります。

⑤ エコバッグを常時携帯する「大阪エコバッグ運動」や「天神祭ごみゼロ実行委員会」に参加し、レジ袋削減の取り組みなど地域ぐるみの資源循環型社会の形成をめざした活動に参画します。

⑥ 市内で生物多様性保全に向けて活動する団体と連携、協働を行い、環境や生き物の多様性を守る行動へつなげていきます。

2021年度年度全体活動

各種環境活動団体との連携、環境団体との交流・ネットワーク化

鶴見区民まつり（中止）、ごみ減量フェスティバル on Web 2021、ECO縁日、環境ふれあいひろば 2021、エコライフセミナー、大阪エコバッグ運動推進キャンペーン、エコアクション21スクール、CO2削減・プラスチックごみ削減コンペ・セミナー、㊐食べ残しNOゲーム出前講座、下水道展、㊐わくわく夏休みお助け隊（中止）など

若い世代の参加の促進

大阪市子どもカーニバル（中止）、図書館における水生生物標本展示・講演会、夏休み自由研究「おおさか環境科」、「食べ残しNOゲーム」出前講座（小学校理科特別授業）、㊐漁業体験会、大市大ボランティアグループ CHOVORA!!の入会など

環境情報誌の発行

○ 「なにわエコウェーブ」 32号（マイボトル特集）・33号（ ● プラスチックごみ特集）を各8千部発行

ホームページによる情報発信

○ セッション（サイト訪問者）：約2,530 ページビュー：約5,120（サーバー変更に伴い分析ツール変更、年間概算値）
○ ツイッター発信：約240回 ○ 内容の充実：なにわエコ会議賞、CO2削減・プラスチックごみ削減コンペコーナーの新設

啓発ツールの活用

○ 平成24年度から大阪市小中学校に導入された副読本「おおさか環境科」の教材編集委員会に参加・協力
○ 「食べ残しNOゲーム」：小学校（理科特別授業）出前講座の実施など
○ 啓発冊子の活用：「省エネ事例集」（企業向け）・「楽しくかしこくエコライフ」（家庭向け） ○ クリアファイル、LINEスタンプ

協　　働

○ なにわエコ会議賞表彰：‘21年度 13名（’20年度16名1団体‘19年度 25名、’18年度 29名、‘17年度 1団体）
○ 環境団体等と協働した取組み件数：2020年度 47件 ➡ 2021年度 58件
○ 協働で取り組む延べ団体数：2020年度 91件 ➡ 2021年度 116件

○ 環境ふれあいひろば 2021 （11/13 平野区画整理記念会館） ＊大阪湾広域臨海環境整備センター助成事業

≪COOL CHOICE コーナー（ 環境省） 同時開催≫ （参加者 延べ 1,404名）

（主催） なにわエコ会議 （エコライフ部会、環境教育・啓発部会、環境に配慮した企業部会、生物多様性部会の協働事業）

（共催） 大阪市環境局

（協力） 平野区役所、サラヤ(株)、パナソニック(株)、（特非）南港ウェットランドグループ、大阪ガス㈱、シニア自然大学校、大阪環境カウンセラー協会、大阪市環境経営推進協議会、ボランティアグループ CHOVORA！！（大阪市立大学）

（内容） ○「2021年度 なにわエコ会議賞」表彰式

○ 出展ブース

① プラスチックごみについて考えよう （エコライフ部会）

② 食べ残しNOゲーム（エコライフ部会、環境教育・啓発部会）

③ ちょっとおしゃれな脱プラ生活しませんか？ （環境教育・啓発部会）

④ エコすごろくを楽しもう （環境教育・啓発部会）

⑤ 副読本 おおさか環境科 （環境教育・啓発部会）

⑥ 手回し発電機で電車を走らせよう！ （環境に配慮した企業部会）

⑦ かわだいすき（川の生物を見よう）（生物多様性部会）

⑧ 木の実や枝で自然工作 （シニア自然大学校）

⑨ 冷熱ガス実験＆マイコンメーター紹介 （大阪ガス㈱）

⑩ 科学者になろう！ベントナイト実験（大阪環境カウンセラー協会、大阪市環境経営推進協議会）

⑪ あかりのエコ教室 （パナソニック(株)）

○ COOL CHOICE コーナー（環境省）：パネル、VRシアター、クイズ、メッセージボード、カプセルトイ＆ノベルティ

○ ガールスカウト：チラシの配布

○ アンケート調査

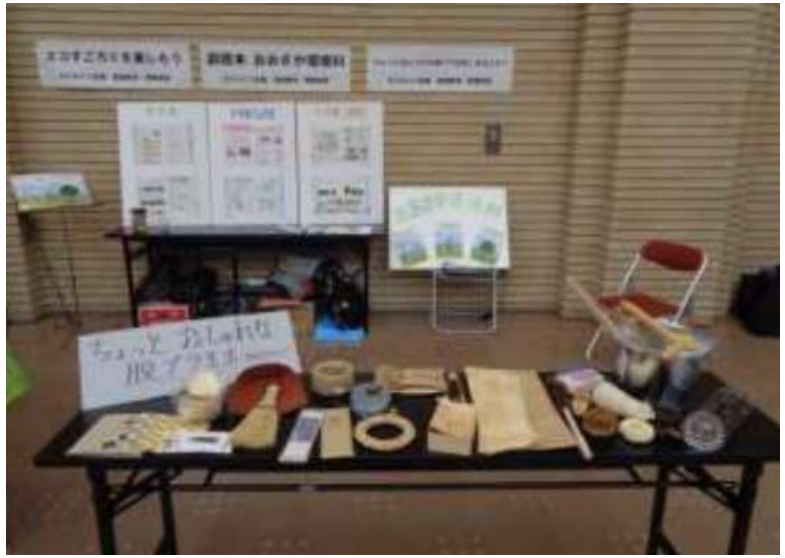
花嶋会長挨拶

なにわエコ会議賞　賞状授与

なにわエコ会議賞　記念撮影

プラスチックごみについて考えよう

食べ残しNOゲーム



ちょっとおしゃれな脱プラ生活しませんか？

エコすごろくを楽しもう

副読本　おおさか環境科

手回し発電で電車を走らせよう！

かわだいすき（川の生物を見よう）

冷熱ガス実験＆マイコンメーター紹介

木の実や枝で自然工作

科学者になろう！ベントナイト実験

あかりのエコ教室

COOL CHOICE
コーナー

パネル展示

COOL CHOICE
コーナー

VR シアター

COOL CHOICE コーナー　クイズ

COOL CHOICE
コーナー

メッセージボード

COOL CHOICE コーナー　カプセルトイ

受　付

アンケート調査

ホール
（会場）
入口

会館前

たのしくあそんで、環境をまなぼう!

環境ふれあいひろば2021

無料　申込不要

「手回し発電で電車を走らせよう!」、「木の実や枝で自然工作」、「食べ残しNOゲーム」、「川の生き物を知ろう」等体験やクラフトで、環境について楽しく学べます。

環境省のCOOL CHOICEコーナーのカプセルトイ&ノベルティも設置しています。

※内容は変更になることがあります。
※カプセルトイはノベルティがなくなり次第終了します。

日時　11月13日(土)　11:00～15:00
場所　平野区画整理記念会館
問合せ　なにわエコ会議事務局
☎06-6614-2219
info@naniwaekokaigi.org

平野区役所　広報紙

ブース運営者からのコメント

○ 熱心な方が、たくさん来られた。（プラごみについて考えよう）

○ 予約のうち参加は1組、当日の会場案内で22名となった。
（食べ残しNOゲーム）

○ 家族連れが多かった。子供の居場所のリーダーと子ども計12名での参加があった。子供だけの参加は少なかった。
（エコすごろくを楽しもう）

○ 壁際だったので、見る人は少なかった。ボードは運ぶのに送料がかかるので、タベストリーにしたい。
（副読本　おおさか環境科）

○ コロナ対策で、手を触れないように声をかけたが，あらかじめ掲示しておけばよかった。若い人が不思議そうに見ていたのが印象的。高齢者には懐かしいものが、若い人には新鮮。　（ちょっとおしゃれな脱プラ生活しませんか？）

○ 時期が良すぎて，コロナ禍で外出者が郊外に出ていかれた？　来場者が、思いのほか少なかった。
（手回し発電で電車を走らせよう！）

○ 多くの方に喜んでいただきました。パンダに人気がありました。　（木の実や枝で自然工作）

○ スムーズに運営出来ました。ご準備ありがとうございました。
（冷熱ガス実験＆マイコンメーター紹介）

○ 照明がやや暗かった。虫眼鏡が有効。実態顕微鏡が欲しい。対話による説明が良い。更なる研鑽をしなければ。他の団体と出会うことができ、有意義であった。　（かわだいすき）

○ 実験参加者62名　保護者118名　（科学者になろう！）

○ 手回し発電で音を出して、ステージの声が聞こえにくかったかも。たくさんのブースの取組みを知り勉強になりました。
（あかりのエコ教室）

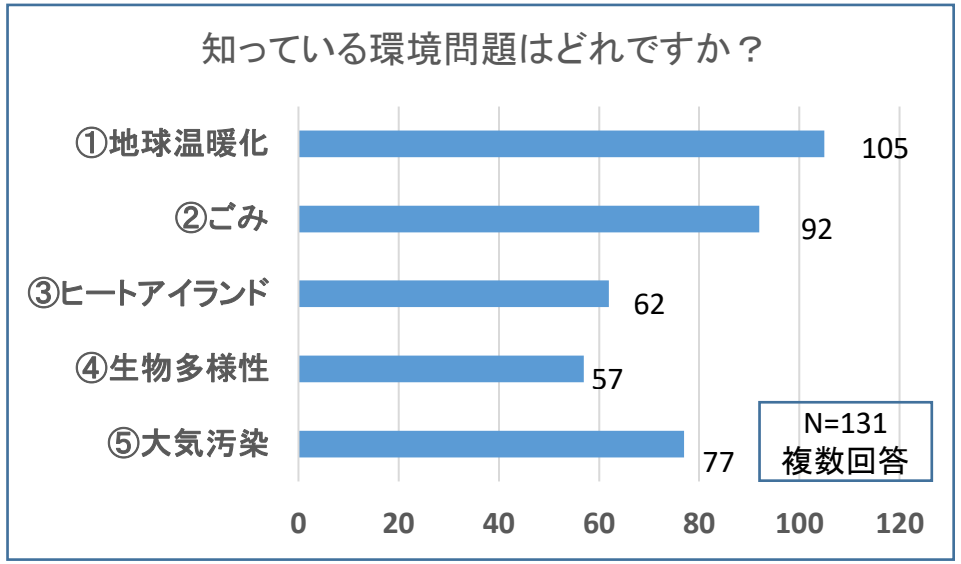
○ こどもは触れたことがなく、興味をたくさん持ってくれた。機械の操作は少し難しいと思う。　（VRシアター）

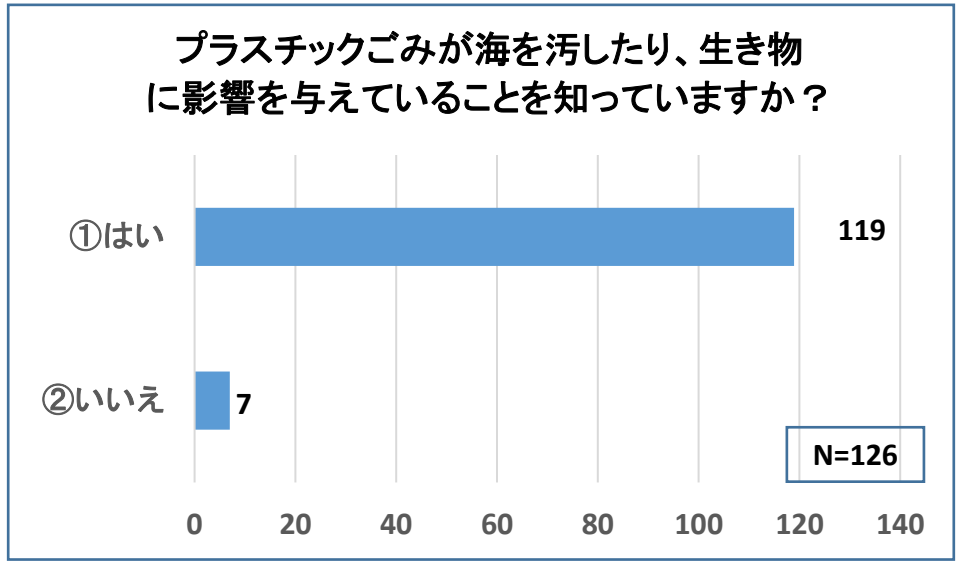
○ 環境やエネルギーについて、多くの写真や絵を用い分かりやすく説明。2枚のパネルの場所が同じなら良かったのでは。
（気候変動パネル　COOL　CHOICEパネル）

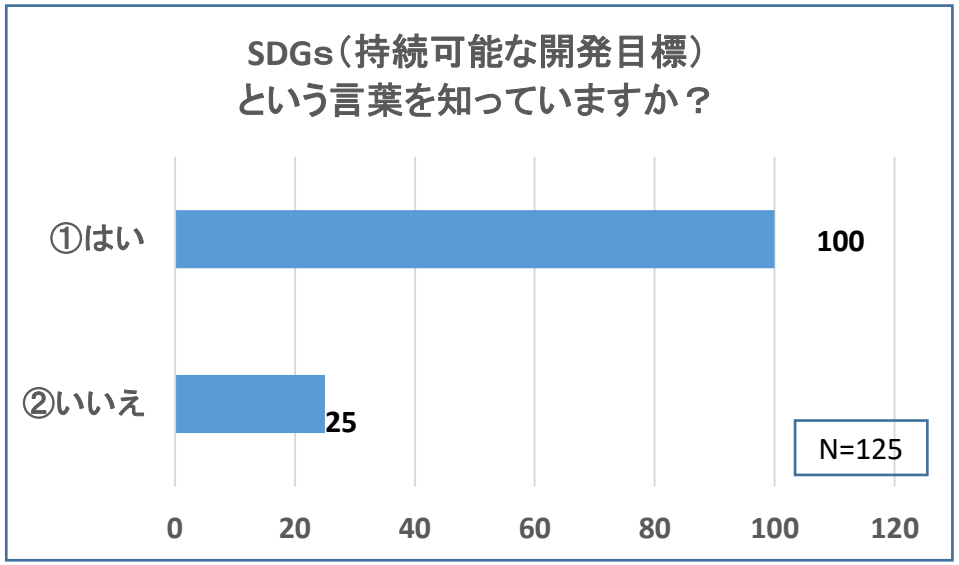
○ クイズに答えてもらうだけでなく、一緒に解説することで、学びを深めることができた。　（クイズ　COOL　CHOCEコーナー）

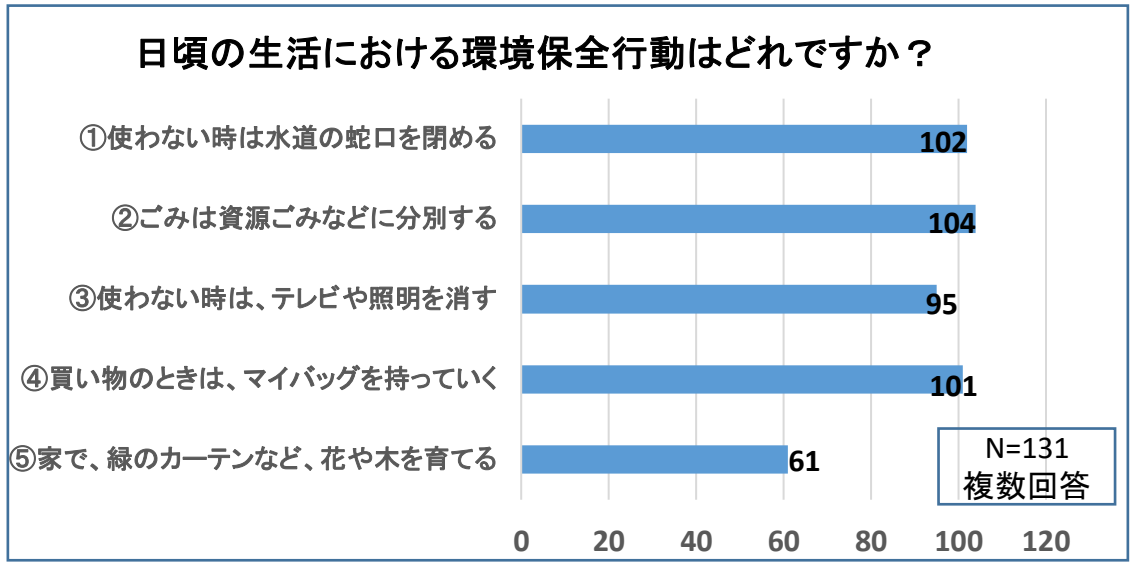
○ 小さい子から年配の方まで、たくさんの方に来ていただき、環境について考える良い機会になった。
（メッセージボード・カプセルトイ）

2021年度「環境ふれあいひろば 2021」アンケート調査結果（1）

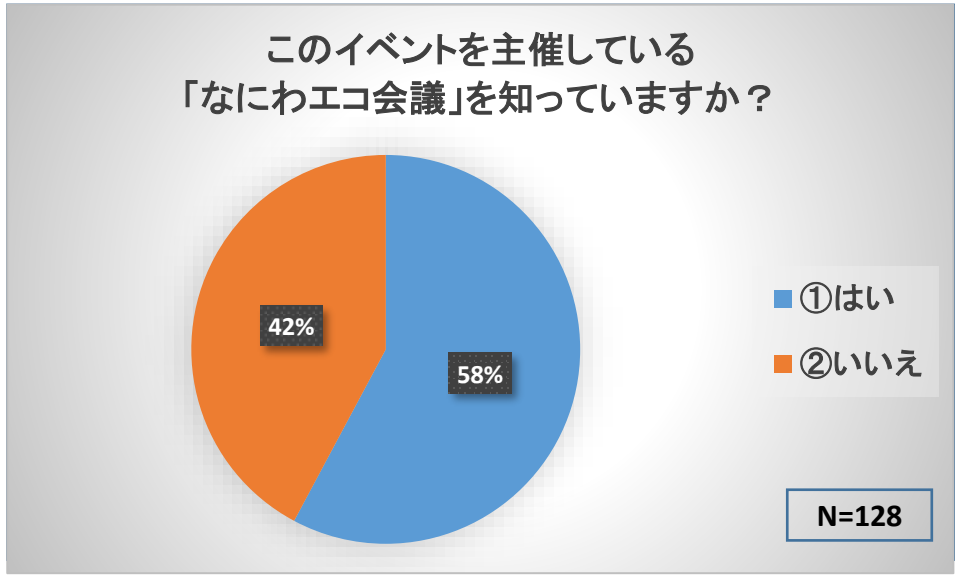


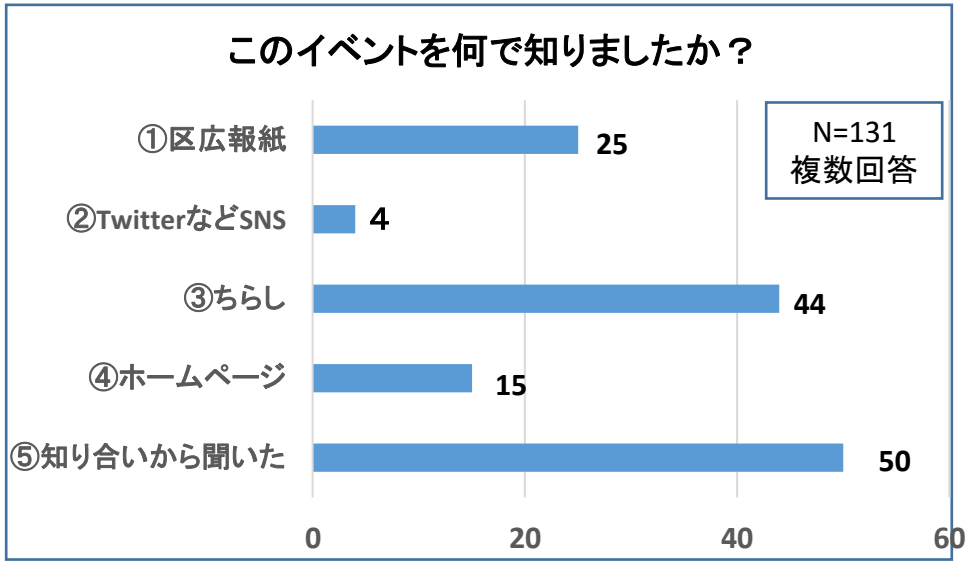


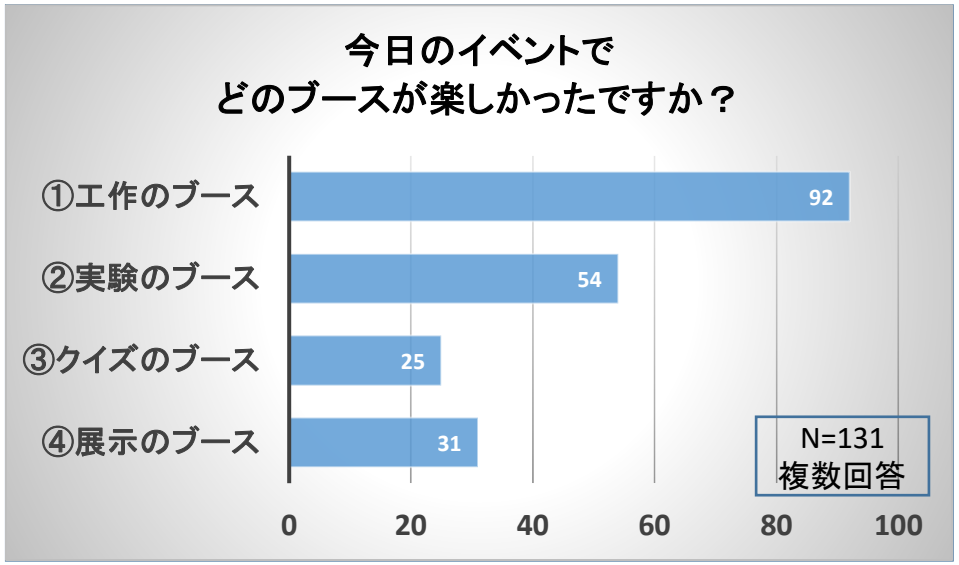


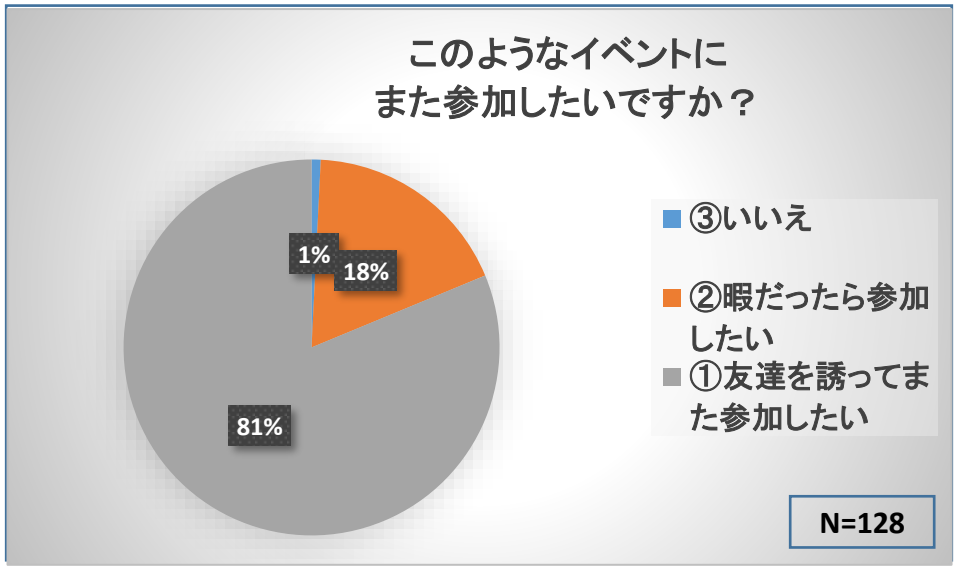


2021年度「環境ふれあいひろば 2021」アンケート調査結果（2）









第５回　なにわエコ会議賞

― 環境活動の実践に積極的に取り組んでおられる方などを表彰する制度 ―
2021年度は13名の受賞者:「環境ふれあいひろば 2021」において、
表彰式（11/13）を行いました。

夏休み自由研究「おおさか環境科」において、授業案作り、教材準備、分かりやすい授業づくりにご活躍　（8名）

三嶋　葵氏　桶谷郁香氏　菅原すみれ氏　塚本茉菜香氏
木村美玖氏　山下徹也氏　火威　翔氏　塩見誠大氏

大阪市エコボランティアとして、自然体験観察園での講座など積極的な活動により生物多様性の保全及び啓発に大いに貢献　（2名）

髙野宏美氏　鈴川博司氏

小学校での生き物さがしなど大阪市主催の出前講座において、講師やサポーターとして、受講者に合った講義や興味を引き出すサポートなど、今後の活躍にも期待できる　（2名）

中西有美氏　舛田道憲氏

天神祭ごみゼロ大作戦実行委員会事務局長として、ごみの実態調査と分析、エコステーションの設置、来場者自らの分別誘導、ボランティアの育成など、積極的な役割を担ってきた　（1名）

岡見厚志氏

３. 部会活動

- エコライフ部会
- 環境教育・啓発部会
- 環境に配慮した企業部会
- 生物多様性部会
- 事務局関係

エ コ ラ イ フ 部 会

○ 2021年度 エコライフセミナー「プラスチックごみと野鳥の関係」
～野鳥園でのごみ拾いと野鳥観察～

（12/5 南港野鳥園）　（参加者　16名）

（エコライフ部会・生物多様性部会との協働）
（協力） NPO法人 南港ウェットランドグループ

① 海浜プラスチックごみ拾い（北池）
② プラスチックごみについてのおはなし
（講師：和田太一氏：NPO法人 南港ウェットランドグループ）
③ 野鳥観察　（講師：NPO法人 南港ウェットランドの皆さん）

- 天候に恵まれ、南港野鳥園北池でのプラスチックごみ拾いを行ったが、多くの多種多様なプラスチックごみにびっくりでした。
- この自然を守るため、私たちにできることは、まず「ごみはごみ箱へ」、また、買い物の際に過剰包装のものを買わないなども、日々の取り組めることの一つと分かりました。
- 野鳥観察では、日頃目にしたことがない、多くの鳥を見ることができました。

なにわエコ会議
2021年度　エコライフセミナー

プラスチックごみと野鳥の関係

日時：2021年12月5日（日）10時～12時
場所：大阪南港野鳥園 大阪市住之江区南港北3-5-30
参加費：無料　定員：20名

南港野鳥園付近には打ち寄せられたプラスチックごみがいっぱい。海を渡ってやってきたごみ、マイクロプラスチックになってしまったもの、マスク、コンビニの袋…これらのごみが、野鳥をはじめとする生き物たちにどのような影響を及ぼしているのか、また、私たちの暮らしの中でなにができるのかなど、いろいろなことを考えてみましょう。

①海浜プラスチックごみ拾い
普段立ち入ることができない海浜でのごみ拾い
②プラスチックごみについてのおはなし
講師：NPO法人南港ウェットランド理事　和田太一氏
③バードウォッチング
講師： NPO法人南港ウェットランドのみなさん
主催：なにわエコ会議　エコライフ部会・生物多様性部会
協力：NPO法人南港ウェットランドグループ
お申込はこちらから→https://ws.formzu.net/dist/S8092534/

問合せ
なにわエコ会議事務局
TEL 06-6614-2219
FAX 06-6614-1801
MAIL info@naniwaekokaigi.org

2021年度 エコライフセミナー 「プラスチックごみと野鳥の関係」

プラスチックごみ拾い

足元の砂にマイクロプラスチックが
多く混ざっている（直径5mm以下）

拾ったごみの分析

大阪湾のごみは、どこからどこへ？
プラごみと生き物（海の生き物・鳥）の関係

バードウォッチング
（野鳥園は多くの鳥の餌場、憩いの場）

○ エコライフセミナー 「楽しくかしこくエコライフ」 ～地球の健康・人の健康・食の健康～

（12/10 中央区民センター） （参加者 60名）

（主催） 中央区地域女性団体協議会

（協力）中央区役所市民協働力課

○ SDGsの達成に向けて取り組もう！

・SDGsとは、地球温暖化って何？エコライフのコツ、家庭の省エネ・エコライフのすすめ、健康で美しく年を重ねる。

・中央区内の各地域代表を中心に、多くの参加者があり、始終熱心に受講されていた。（中央区長も最後まで聴講）

○ 食べ残しNOゲーム出前講座 豊中キッズベンチャー （参加者 35名）

（7/10 豊中市立地域共生センター） （環境教育・啓発部会と協働）

（主催） 大阪府北部コミュニティカレッジ

・小学生はゲームのルールをすぐ理解して積極的に参加。食品ロスやSDGsについてのお話も、熱心に聴くと同時に、活発な発言。楽しんでいた。

○ 食べ残しNOゲームオンライン講座 泉大津市なかよし学級

（8/3：2回 8/5：2回 オンライン） （参加者93名）

（主催） 泉大津市なかよし学級 （環境教育・啓発部会との協働）

・小学生の食品ロスについて、理解を深めた。

・低学年の児童が多かったため、できるだけわかりやすく話しました。

・子どもたちから、楽しかった、食べ残しをしないようにする、などの感想。

○ 食べ残しNOゲーム出前講座　泉大津市なかよし学級

（3/25 , 28）　　（参加者　84名）

（主催）　泉大津市なかよし学級　　（環境教育・啓発部会との協働）

○ 大阪エコバッグ運動推進キャンペーン

― 市環境局、事業者、環境教育・啓発部会との協働 ―

（10/20　マックスバリュー　平野駅前店）

・大阪府市の「プラスチックごみゼロ宣言」を受け、スーパーマーケット等の店頭において、「常時、マイバッグを携帯する運動」を実施した。
・チラシ・エコバッグの配布、アンケート調査を実施した。
・今年度は、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、1店舗のみの実施であった。

環境教育・啓発部会

○ 大阪エコバッグ運動推進キャンペーン　：　再掲

― 市環境局、事業者、エコライフ部会、環境教育・啓発部会との協働 ―

○　区等他団体主催のイベントに参加・協力（出展）　（参加者　163名）

○ ＥＣＯ縁日　（10/30　花博記念公園鶴見緑地内）　（生物多様性部会との協働）

（主催）　大阪市環境局　（協力）　環境事業協会・ネイチャーおおさか共同企業体
（出展内容）「マンホールの蓋の写真を見て考えよう　＆　川だいすき」
・マンホールの蓋から情報を読み取ろう！
・川の水生生物の標本と解説を聞き、生物多様性と川の環境を考えてみよう！

○　下水道展 ‘21 大阪　（8/17～20）　インテックス大阪）　（参加者　284名）

（主催）（公社）日本下水道協会　（出展：大阪市環境局　なにわエコ会議）
（出展内容）　① 副読本「おおさか環境科」の紹介
② 「下水道クイズ」
③ 「下を向いて歩こう（蓋当てクイズ）

☞ ・来訪者は家族連れが半数以上、大学等の研究室の学生等　研究所の家族連れ
取材ノートの答え探しのグループなど様々でした。

○ 夏休み自由研究　おおさか環境科（7/24,25）　（参加者　42名）

（協働）　大阪環境カウンセラー協会、大阪市立大学 環境保護・国際協力サークル CHOVORA!!
（生物多様性部会との協働）
（内容）　大阪市が市立小中学校に配布している副読本「おおさか環境科」の中より、地球温暖化・
生物多様性・ごみ減量に注力してカリキュラムを構成　（4コマ：2時間/コマ）
講師：CHOVORA！！（大阪市立大学）　【　】内は、宿題提出内容を示す。

① 「身近な環境問題：酸性雨って何？」
小学生にもわかるpH調べ。研究者になったつもりで実験しましょう。酸性雨の仕組みを学ぶ。
【宿題提出：pHを調べる実験と結果（雨がすっぱいとどうなるの？）】

② 「身近な野菜で染めもの体験」
玉ねぎの皮の染色液にエコバッグを染色する。プラスチックごみの被害やペットボトルの再生を学ぶ。
【宿題提出：玉ねぎバッグ（減らそうごみ）】

③ 「エネルギー利用の仕組み」
膨らませた風船に和紙を貼り、乾いて風船を割るとランプシェードの出来上がり。電気の仕組みを学ぶ。
【宿題提出：張り子ランプシェード（電気はどこから来るの？】

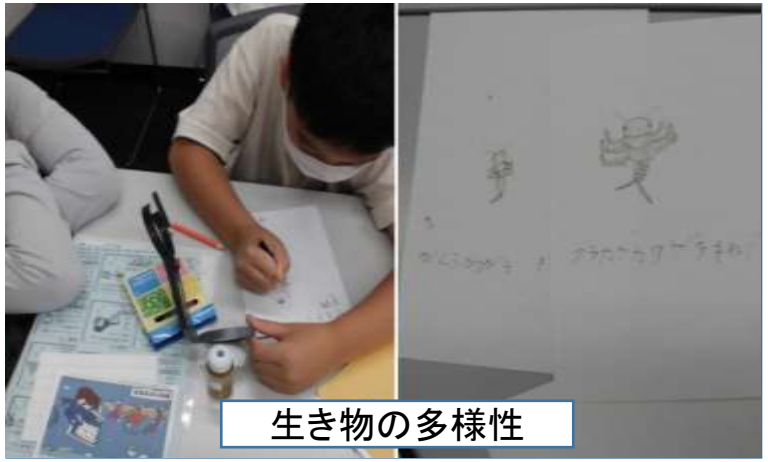
④ 「生き物の多様性」
川の中の生き物の役割を学び、水のきれいさに準じる水質指標となる生物のデッサン。ルーペで観察。
【生き物のスケッチ：川の中の生き物】

- 参加者の満足度は高く、「楽しかった」と答える児童が多かった。
- 参観の保護者の皆様も、子どもに貴重な経験をさせることができたと喜んでおられた。
- 大市大の学生たちも、企画や講師など、真摯に取り組み、達成感を得た様子だった。
- コロナ非常事態宣言の中、調整・打合せに苦労した。
- 講義は密にならないよう、保護者は外で待機してもらった。
- 広報に苦労した。

身近な環境問題：酸性雨って何？

エネルギー利用の仕組み

身近な野菜で染めもの体験


生き物の多様性

○ 「食べ残しNOゲーム」出前講座 （10･11月）　　（参加者　145名）

（なにわエコ会議・大阪環境カウンセラー協会・大阪市立小学校3校との協働）

■ 2021年度 「理科特別授業」として実施

- 「食べ残しNOゲームで、食品ロスについて楽しく学び、加えて、途上国の食糧危機やSDGsについても学びます。
- 身近な生活の中での食品ロスに気づき、地球環境を守り、世界から食糧難を無くすため、自分は何ができるのかを友達と一緒に考えます。
- コロナ対策（マスク、フェースシールド）を実施した。

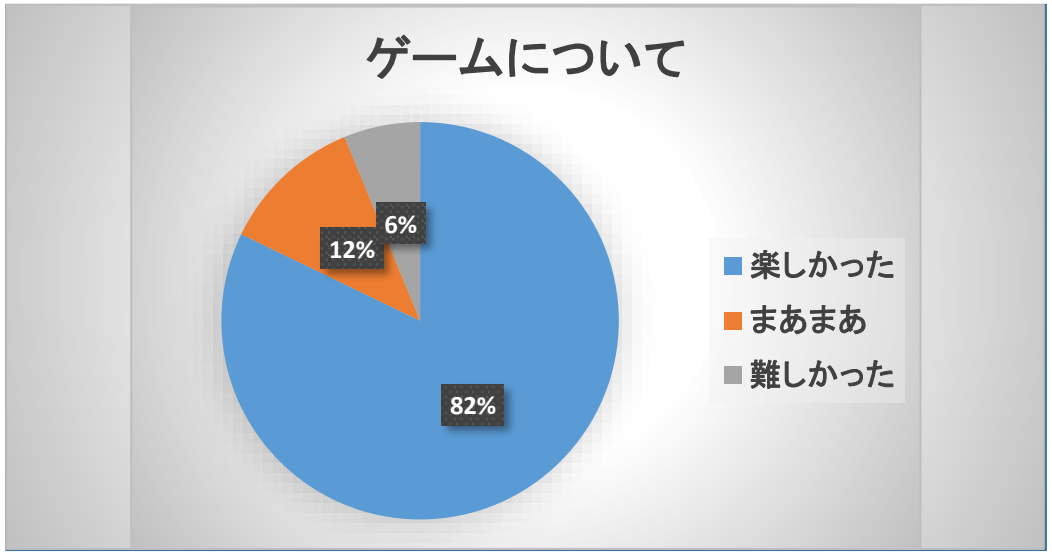
■ 参加校と実施回数、受講児童数

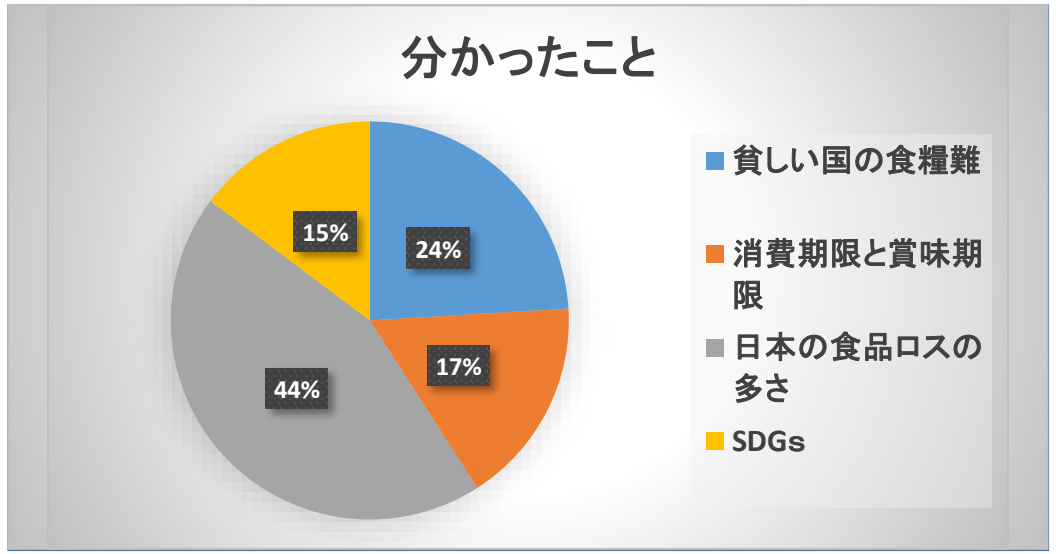
学校名	回数	受講児童数
西九条小学校　(10/8)	2	58
九条北小学校　(11/2)	1	32
北恩加島小学校　(11/26)	2	55
山之内小学校：中止	（3）	（89）

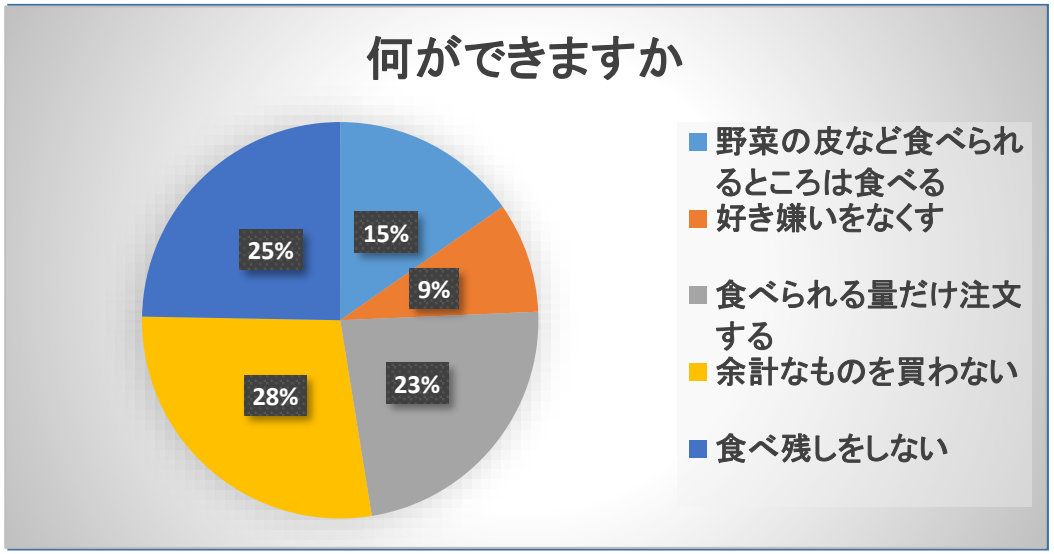
■ 授業の流れ

① あいさつ　スタッフの紹介
② ゲームの説明・練習・本番
③ 講義：食品ロス：谷美也子氏
④ グループディスカッション
（食品ロスを減らすために、
私たちは何ができるのか）
⑤ グループで出た意見の交流

アンケート調査結果 （n=129）







（その他の意見：自分で何ができるか）

- 協力を呼び掛ける
- 自分の食べられる量を知っておく
- 新製品に飛びつかない
- みんなに伝えるためにポスターを作る
- 賞味期限・消費期限の近いものから食べる
- 余ったら持ち帰る
- セールにつられない
- 冷蔵庫をチェックする
- 残ったものを工夫して食べきる　　など

環境に配慮した企業部会

○ **エコアクション21スクール**（参加者　第1スクール：12社　第2スクール：11社）

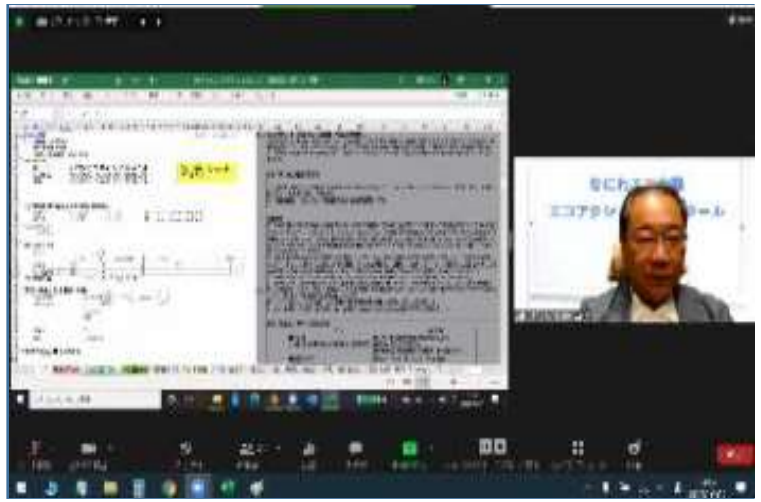
・エコアクション21（環境省策定の環境経営システム）の認証取得及びレベルアップのための4日間のスクール（集合勉強会）です。

- □ 第1スクール　6/9, 7/14, 8/4, 9/15
- □ 第2スクール　10/13, 11/10, 12/8, 1/12

オンラインスクール

・エコアクション21スクール説明会の実施　（5/26）

☞ エコアクション21認証取得を目指して参加した方、レベルアップのために参加された方、それぞれですが、皆さま熱心に受講されていました。



環境経営システム　エコアクション21スクール

名称　2021年度 なにわエコ会議EA21スクール（EA21グリーン化プログラム）

場所　ZOOMによるオンライン

定員　20社（先着順）（新規取得を優先）

参加　無料

日程

●第1スクール	●第2スクール
第1回:6月9日	第1回:10月13日
第2回:7月14日	第2回:11月10日
第3回:8月4日	第3回:12月8日
第4回:9月15日	第4回:1月12日

（いずれも水曜日13時～17時）

エコアクション21（環境省が策定した環境経営システム）の認証取得およびレベルアップのための4日間のオンラインスクールです。
次のような事業者にお奨めです。（申込時に下記の目的にチェック（☑）をしてください）
□環境経営システム導入によりPDCAの仕組みにより改善活動を推進したい。
□費用負担が少なく、取り組みやすい環境マネジメントシステムに移行したい。
□取引先からの環境マネジメントシステムの導入要請に対応したい。
□自治体の入札の加点に対応したい。
□認証取得済みであるがシステムのレベルアップや社員の再教育を行いたい。

主催：なにわエコ会議　環境に配慮した企業部会
共催：エコアクション21地域事務局大阪・中央事務局
協力：大阪市、大阪市環境経営推進協議会

○ 2021年度 CO2削減コンペ・プラスチックごみ削減コンペ

（共催：大阪市環境局　協力：大阪市環境経営推進協議会）

- 地球温暖化の緩和、エネルギーコスト削減とプラスチックごみ削減に向けた事業者の取組として、「CO2削減コンペ」と「プラスチックごみ削減コンペ」を実施し、自主的積極的な推進を期待するとともに、優秀な事業者を表彰しました。

・取組期間：2021年7月～9月（3か月間）
・応募事業者：２５事業所
・審査会：2022年1月13日　（オンライン審査会）
・結　果：次　表（大賞、優秀賞：大阪市長・なにわエコ会議会長の連名表彰）：２事業所
（優良賞～プラごみ削減努力賞：なにわエコ会議会長表彰）：9事業所

・表彰式：2022年3月22日（おおさかATCグリーンエコプラザ）

・セミナー　（参加者　30名　オンラインセミナー参加者　8名）
(1)「大阪市におけるゼロカーボン及びプラスチックごみ削減について」
講師：三原氏　（大阪市環境局環境施策課長）
(2)「取り組み事例紹介」（コンペ受賞事業者）
① 西岡化建株式会社
② 株式会社ブリッジスケイ

2021年度　なにわエコ会議 CO2削減・プラスチックごみ削減コンペ表彰者一覧表

表彰名	事　業　所　名	コ　メ　ン　ト
大賞	(株)シノプス	コロナ禍において、ICTを駆使し、リモートワークの推進など働き方改革を行うことや本社面積縮小によって、大幅に消費電力の削減を実現した。
優秀賞	西岡化建(株)	全員参加によるエアコン温度のきめ細かな設定、サーキュレーター使用やフィルターの清掃などによる大幅な削減、エコバックの社員に配布、正しい分別、紙ストローや紙ファイル使用によるプラごみ削減。
優良賞	(株)ブリッジスケイ	従業員の意識の向上、クール・ウォームビズや不要照明消灯などに経過を上げている。従業員自らの家庭内への行動の広がり、社内廃プラの徹底した分別と意識の向上。
	(株)KDP	意識的な残業時間や電力使用量の削減に成果を上げている。「買わない、捨てない、持ち込まない」を掲げ、マイボトルの配布、ごみの持ち帰りなど、社員の意識向上につながっている。
努力賞	中谷運輸(株)	未使用部屋の空調停止、昼休み・残業時の不要照明消灯など削減効果を上げてきたこと。冬季以外は給湯器の使用を控えることによるガス使用量の削減を図ってきた。
	(株)ミューパック・オザキ	工場内業務の見える化による生産性向上を目指し、空調設備の更新、操業前の工程打合せによるスケジュールや生産上の注意点などにより、生産効率の改善、エア漏れ点検など、効果を上げてきた。
	(株)仁張工作所	設備更新の実施による最大限の作業力を高めるとともに、マルチスキル化を進め、電気使用量や残業時間の削減に繋がり、目標以上の成果を上げることができた。
	(株)和歌山建材 リサイクルセンター	エコアクション21に取組み始めたことで、社員意識が大きく向上し、不要照明の消灯、エアコンの控え目使用、空調フィルターの清掃などで削減に貢献した。
プラスチックごみ削減努力賞	日澱化學(株)	全員参加でエコバッグやマイバッグを利用し、社内持ち込みレジ袋を削減した。原料が入っていたフレコンバッグの一部を他業者で再利用を推進している。
	梅南鋼材(株)	感染症対策の一環として、事務所や食堂のペットボトル専用ごみ箱の使用停止し、飲んだ本人がリサイクルボックスへ処理するようルールを改め、一人ひとりのリサイクル意識の向上につながっている。
	中央精機(株)	社内で発生するプラスチックごみ削減として、ストローの紙製使用、エコバッグの使用、エコキャップ運動の推進など、できることから実施している。

受賞者の皆様　おめでとうございます！

なにわエコ会議　2021年度

CO_2削減・プラスチックごみ削減コンペ

表彰式・セミナーのご案内

日時　2022年3月22日（水）14時～16時30分

令和3年度 気候変動アクション環境大臣表彰

場所　おおさかATCグリーンエコプラザ
セミナールーム（ATCビルITM棟11階）
Osaka Metro ニュートラム「トレードセンター前駅」下車　徒歩3分

なにわエコ会議が、CO2削減・プラスチックごみ削減コンペの取り組みで環境大臣表彰を受賞しました

参加　セミナーの定員100名　参加無料
※Zoomによるオンラインセミナーとなります
（下記アドレスまでメールにてお申し込みください）

プログラム

14時　開会
14時05分　表彰式
14時30分　セミナー
□大阪市の環境施策について（～ゼロカーボン及びプラごみ削減への取り組み～）
講師　大阪市環境局　三原　眞課長
□取組事例紹介　西岡化建株式会社様　株式会社ブリッジスケイ様
16時30分　閉会

主催：なにわエコ会議
共催：大阪市環境局　協力：大阪市環境経営推進協議会

セミナー

セミナー講師：大阪市環境局様

事例発表：西岡化建様

事例発表：ブリッジスケイ様

○　図書館での水生生物標本展示・講演会

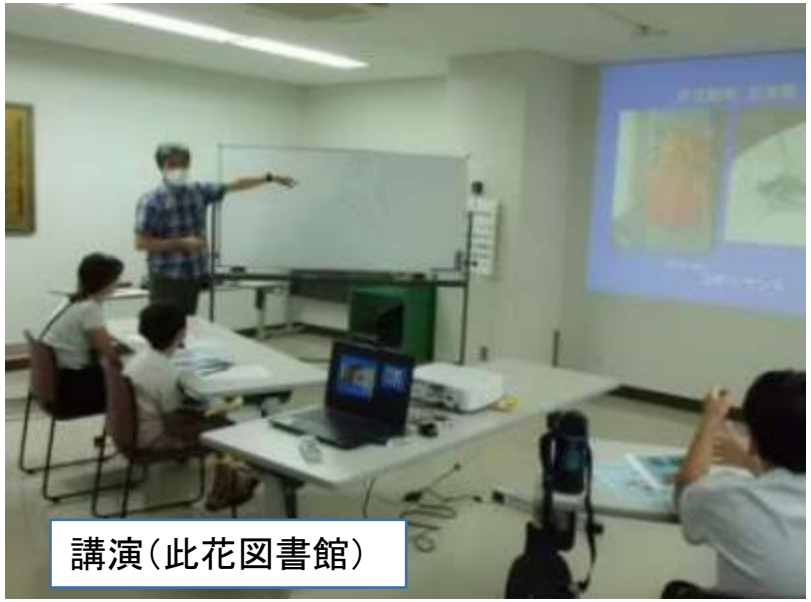
（なにわエコ会議・大阪市立4図書館との協働）

（内容）　大阪市内4図書館において、子どもなどの来場者に水生生物の標本展示と講演を行い、水生生物の多様性を伝える。

・ケース展示「川だいすき―生物の標本と写真―」
・講演会「 川とむしのおはなし 」

（図書館別展示・講演会日程）

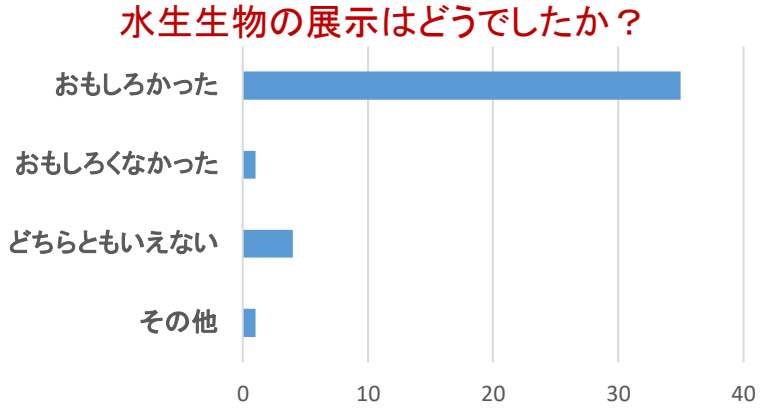
図書館名	展　示	講演会
鶴見区	4/16 ～ 6/16	中止（コロナ禍）
此花区	7/16 ～ 8/18	7月31日（土）
東成区	9/17 ～ 10/20	9月25 日（土）
淀川区	11/19 ～ 12/15	11月21日（日）

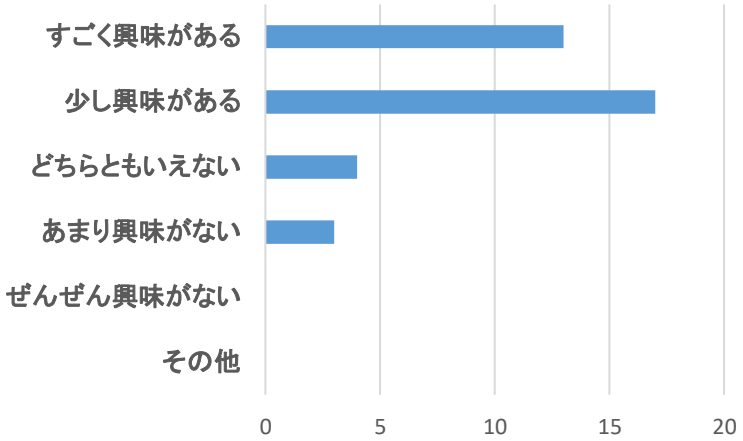


講演（此花図書館）

河川水生生物標本展示

アンケート調査結果 （n=37）





意　見・感　想

・多くの人に関心を持ってもらえて、良かったのでは。
・子どもの目線の展示だとより楽しめたのでは。
・珍しい虫たちを始めてみました、とてもいい企画でした。
・ヤンマの幼虫が大きいのでびっくりした。ホシチョウバエは毎日風呂や洗面所に現れる、お湯で流されて命短しです。
・身近な図書館での催行うれしいです。
・講義のあと見ると、興味深く見れました。
・幼虫だけでなく、成虫も見てみたいです。
・いろんな水生生物があって、面白かったです。
・蜻蛉日記のカゲロウが、こんなに身近に見れるとは。

○ 新 漁業体験会 （10/10） （参加者 16名）

ー 淀川河口で漁業を体験してさかなを観察しよう ー

（主催） なにわエコ会議 大阪市漁業協同組合との共催

（内容） 漁船に乗っての漁業体験（囲い刺し網）と漁師さんによる漁獲物や大阪の漁業について、お話をしてもらいました。また、今回の催しの感想、環境や食料、多様な生物などについて、意見交換会をしました。

（対象） 小学校4年生から中学生までの生徒と保護者

- かなり暑かったですが、良い天気で風もなく、船のうえは涼しくて、気持ちもよかった。
- 長さ数百メーターの 囲い刺し網を入れると、驚いたボラがあちこちでジャンプ、船にも大きいものが飛び込んできて大騒ぎ。
- 参加者も手伝って網を上げると、50cmぐらいのボラとコノシロ。
- 漁船に乗れたこと、生きた大きな魚に触ったことが楽しかったとの感想。魚の捌き方を知りたいとの希望も。
- 2時間少しでしたが、楽しい活動でした。

参加者募集

なにわエコ会議

淀川河口で漁業を体験して

さかなを観察しよう

漁業体験をして、淀川河口の生物を観察しよう。

また大阪の漁業、漁業と食についても考えてみよう。

内 容 ： 漁船に乗っての漁業体験と漁師さんによる漁獲物や大阪の漁業などについての解説をしてもらいます。また、今回の催しの感想、環境や食料、多様な生物などについての意見交換会をします。

開催日時 ： 2021 年 10 月 10 日（日） 9:30 から 12:30 少雨開催

（天候等により 10 月 17 日に延期または中止する場合があります。延期・中止の場合は、前日午後6時までに担当者より電話でお知らせします。10 月 17 日以降での延期はありません。申し込みの際に 10 月 17 日延期の場合にも参加可能かお知らせください）

開催場所 ： JR神戸線 塚本駅付近の淀川

募集人数 ： 15 人 （保護者を含む。募集対象の詳細は裏面）

参 加 費 ： 300 円 （傷害保険料。保険に内容については裏面）

申し込み方法 ： メール、ファックスまたは電話で、代表者の氏名、連絡のつく電話番号とメールアドレス、参加者全員の氏名（フリガナ）・年齢をお知らせください。

先着順で参加者を決めさせていただきます。

募集期間 ： 令和3年8月30日～9月10日 （ 電話の場合は 10:00～16:00 ）

※ 申し込まれた方には受付確認をお知らせします。届かない場合はお問い合わせください。

※ 締め切りになった場合は「なにわエコ会議」のホームページでお知らせします。

申し込み先 ： なにわエコ会議事務局（特定非営利活動法人 イー・ビーイング内）

E-mail / info@naniwaekokaigi.org FAX / 06-6614-1801

TEL / 06-6614-2219

事前説明

出発（2隻）

網曳に参加

漁獲物を手にして

漁獲物を手にして

みんなで意見交換

○ イベントへの参加・出展

① 夏休み自由研究 おおさか環境科　（7/24,25）：再掲
（環境教育・啓発部会との協働）

② エコ縁日　（10/3）「生物多様性と川の環境を考えよう」：再掲
（環境教育・啓発部会との協働）

③ 2021年度 エコライフセミナー（12/5）
「プラスチックごみと野鳥の関係」 ～野鳥園でのごみ拾いと野鳥観察～：再掲
（エコライフ部会との協働）

事務局関係

○ 新 本庁正面玄関における環境啓発展示　（1/31～2/16　大阪市役所西側正面玄関）

・ 大阪市主催：「令和3年度 こどもポスターコンクール受賞作品展」 ―「家庭でできる　エコ活動」―
受賞作品の展示に併せて、なにわエコ会議活動のパネル展示を行った。
（なにわエコ会議活動・エコパートナー、おおさか環境科監修：副読本、気候変動アクション環境大臣表彰）

○ みんなあつまれ！ごみ減量フェスティバル on Web 2021 （10/1～11/1）

（主催） 大阪市環境局
（内容） なにわエコ会議は、市内各地で環境啓発活動を行っています。
・大阪エコバッグ運動、エコライフセミナー、食べ残しNOゲーム、夏休み自由研究 おおさか環境科の講座
・生物多様性を知っていただく標本展示や講演など大阪市生物多様性戦略に基づいた普及啓発を行っています。
・企業の環境マネジメントの支援、CO2・プラスチックごみ削減コンペの実施
これら以外にも、毎年、環境ふれあいひろばを開催して、地域の方々とともに、楽しく環境を学ぶ機会をもつくっています。また、積極的な取組んでおられる方を表彰し、応援しています（なにわエコ会議賞）
あなたもエコパートナーとなって、一緒に活動しませんか・

○ 他の環境団体主催の取組みへの協力

○ 大阪ブルーオーシャンのためのクリーンリバー大作戦（大川沿い） （主催）天神祭ごみゼロ実行委員会
① 水辺のごみ拾い（ごみのない美しい大川と大阪湾のために）
② マイボトル応援給水大作戦（プラスチックごみ削減のための）
（天神祭ごみゼロ実行委員会になにわエコ会議が参画）

○ ごみ減量連続セミナー「ごみ問題最前線」 （主催） 大阪ごみ減量推進会議・大阪市・(NPO)ごみゼロネット大阪
① 食品ロスの削減 ② プラスチックごみ問題 ③ 古紙・プラの輸出 ④ ギフト・エコノミーとごみ減量
⑤ コロナ禍とごみ問題
（協力：なにわエコ会議）

○　表彰関係

令和3年度 気候変動アクション環境大臣表彰受賞：なにわエコ会議

中小事業所向けCO₂削減コンペの実施

なにわエコ会議

【住所】〒559-0034 大阪市住之江区南港北 2-1-10 ATC ビル ITM 棟 11 階西（特定非営利活動法人）イー・ビーイング内
【TEL】06-6614-2219　【URL】https://naniwaekokaigi.org/

活動概要　　緩和分野

大阪市内で事業活動を行う事業者が参加する CO_2 削減コンペを開催している。PDCA を回し審査会にて表彰者を決定する。表彰式開催とともに、役に立つ省エネ手法や技術等、専門家による基調講演や、表彰された優秀事業者による事例発表を実施し、有益な情報の共有・普及に努めてきた。2008 ～ 2020 年度の間の延べ CO_2 削減量は 2,007 t-CO_2/3 か月（7 ～ 9 月、参加延べ事業所　265 事業所）であり、参加事業者は近年増加している。脱炭素社会や SDGs など環境に配慮した企業活動が求められる中、企業自らが、環境に興味を持ち、経営と環境の関連性を理解し、対応する実践行動を起こし、結果を評価し、次の行動に繋げていくきっかけを提供するものであり、普及させることにより地球温暖化の緩和に貢献している。

CO_2 削減コンペ表彰式での受賞者集合写真

表彰式後の受賞者による事例発表会

○ ネットワーク会議等への参画

■ おおさか環境ネットワーク会議 （大阪市） ： 事務局

・市内を活動拠点とする活動団体間のネットワークを拡充するとともに、活動の場を提供するなど各団体の活動の活性化を図る。（オンライン開催）
・例 ： ECO縁日への出展など

■ 生物多様性保全に向けたネットワーク会議 （大阪市） ： 生物多様性部会長

・生物多様性に関連する様々な主体（市民、環境NGO/NPO、民間事業者、研究機関、教育機関、行政）が集い、情報を共有し、つながりを拡げ、強める。
・例 ： 小学校の生き物さがし報告（レッドリスト掲載種・外来種を確認される）、参加団体の活動報告

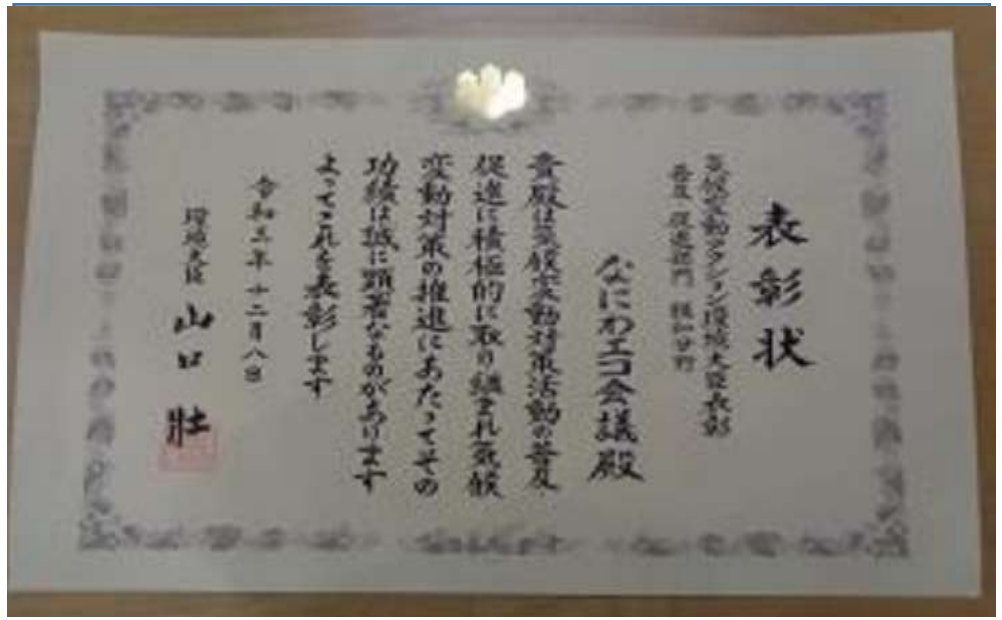
■ おおさか環境科教材編集員会 （大阪市） ： 事務局長

・環境教育の取組みを一層推進するため、小・中学校における教材「おおさか環境科（副読本）」を編纂するため、「おおさか環境科教材編集委員会」を開催し、毎年、内容の充実、更新を図る。（6/29、10/15-22、12/15）
・なにわエコ会議 ： 編集委員の派遣並びに出前講座メニューの提供など

【コロナ禍の影響などにより、中止となった活動】

- 大阪市子どもカーニバル
- 𪜈 わくわく夏休みお助け隊
- 𪜈 あべのキッズサマープロジェクト
- 水生生物観察会
- 鶴見区民まつり
- 大阪エコバッグ運動推進キャンペーン（1店のみ実施、他店は中止）
- 戸別訪問相談（省エネ等）
- 咲洲こどもEXPO
- 南港野鳥園清掃活動
- 河口域水生生物等観察会

正田 地球環境審議官と花嶋会長



令和3年度 環境保全功労者表彰受賞（環境省）

■　宇田　吉明氏
（大阪カウンセラー協会 副理事長、なにわエコ会議企業部会長）

（功績）　長年、自治体や事業者団体との協働により、市民及び事業者の環境活動を促進する活動を推進し、環境家計簿の普及やエコアクション21の普及に貢献した。

令和3年度「大阪市環境表彰」受賞

■　冨平　純氏　（なにわエコ会議 生物多様性部会長）

（功績）　専門分野である河川水生生物を対象とした観察・講座・標本展示だけでなく、漁業体験会や身近な動植物の情報発信など、総合的に自然と生物を観察する活動を実施されている。主に、子どもとその保護者の方々に、自然に親しみ・興味を持ってもらうことにより、生物多様性保全の必要性を認識してもらえるよう工夫されており、幅広く環境教育・環境学習を実施されています。

エコパートナー会員の状況

	会　員　数（2022年3月末現在）	
	2020年度	2021年度
個人会員	36	40
団体、NGO/NPO	9	8
事業者団体	10	10
合　　計	55	58